

# アズマシオンだより NO2

青森アニマシオンクラブ（2018. 3. 26）

青森にもようやく遅い春がやってきました。先日青森市で積雪0が発表されました。道路など除雪されている所はとっくになくなっているのですが、逆に、その雪を積み上げた所や雪捨て場は大きな雪の山ができていて、放っておくといつまでも残ります。それを片付けるのにもまたお金、いずれ溶けて流れる雪の除排泄に雪国では毎年何億円もかかっています。

カオカオと別れを告げる白鳥等の渡り鳥の北帰行が先週ぐらいで終わりました。あの寒さが嘘のような温かい春です。

## 3月のテーマ 「東日本大震災 DE アニマシオン」

震災以後、毎年3月にはこのテーマでアニマシオンというのが同じ東北に住む私たちの義務だと思って続けているテーマです。

今年で7年目、もう実際に体験していてもあまりに小さ過ぎる時のことで、分からなくなっている学年の子どもたちが増えてきている中、どのように伝えていくのかが問題です。

年度末で忙しい中でも、以前に全国集会の際にもこのテーマで発表した金子徳子先生が、今年も2つの学年で新たな実践をしてくださいました。

◎テーマ以外の自由研究 新聞広告でアニマシオン

楽しいアニマシオンができそう！



○野菜クレヨン 野菜の名前当てを低学年でと思いますが、大人でも全問正解は難しい。

(HP に答えが載っています。)

○しごと ・どんな仕事かな？ ・その人に仕事の道具を手を持たせてみましょう。

・吹き出しでどんなことをがんばっているのか話してもらいましょう。

・そのユニホームはなぜ着ているのかな？ (佐々木あさ子)

### 東日本大震災 d e アニメーション

平成30年3月15日 1年生30名

平成30年3月20日 3年生24名

金子 徳子

#### 1 ねらい

- ・東日本大震災の日の出来事を語ることを通して、あの日のことを思い出すことができる。
- ・絵本「かあさんのこもりうた」を聞くことを通して、被害にあわれた人々の思いを感じることができる。
- ・自分の大切な人の絵を描かせることにより、自分もその人のことも大事にしようと考え、大切な人がいなくなってしまった子が世の中に入ることに気付くことができる。

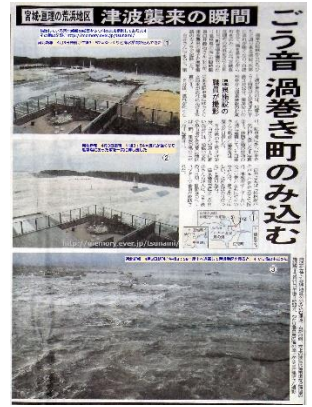
#### 2 準備物

- 本 「かあさんのこもりうた」  
このひとみ作 いもとようこ絵 金の星社
- 掲示物 宮城県亘理町の被害の様子 資料① 資料②  
絵本の主人公になった子の画像
- 短冊 人数分



資料②

資料①



資料③

3 授業の流れ

- ①東日本大震災の日の出来事を語ることを通して、あの日のことを思い出す。
- ②宮城県亶理町の被害の様子を画像等で知る。
- ③宮城県亶理町のお母さんを亡くした家族の話を書く。
- ④絵本「かあさんのこもりうた」を聞く
- ⑤自分の大切な人の絵を描き、その人がなぜ自分にとって大切か考える。
- ⑥今日の学習の感想を発表する。

4 考察

- ・宮城県亶理町の東日本大震災のときの被害の様子を画像で見せ、主人公となった女の子の話を紹介した後、絵本を読み聞かせした。概要がわかっているので、絵本がくまの親子の設定になってもずっと入っていった。
- ・1年生は、くまの兄弟の気持ちになって、ひたすら泣き、3年生は、大切な人への思いを考えることができた。
- ・3年生は、自分の大切な人の絵を描くことで、大事に思う気持ちを思い起こし、その人がいなくなってしまった子の気持ちになって考えることができた。

5 児童の反応

1年生

かわいそう

- ・お母さんと会えなくなったから。もし、お母さんがいなくなったら、わたしは、いとお世話します。
- ・お母さんの顔を見られなくなるし、子守歌も聴けない。お母さんと暮らせなくなる。
- ・なきそうになった。
- ・おかあさんがいなくなったら生きていけない。
- ・ぼくのお母さんがいなくなったら、泣いちゃいます
- ・もし、自分のお母さんが亡くなったら一緒に笑えないし、一緒に遊べない。
- ・津波が来たとき、お姉さんが電話したけれども、「私は大丈夫だよ。」と言えなかったから。

悲しい

- ・りんごをつんでいたのに嵐に流されてしんでしまうなんてかなしい。
- ・悲しくて聞きたくないって感じになりました。
- ・悲しいし、とても恐かったと思います。

さみしい

- ・お母さんがいなくなったから。

3年生



- ・みんなのお父さん、お母さんが死んじゃだめだと思いました。
- ・ママがいなくてもこれ以上家族がいなくなったら寂しい。  
女の子の気持ちが、よく伝わりました。
- ・僕も家族や親戚を失いたくないので、一日を大事にします。
- ・私の大事な人は、残っていますが、他の人のことを考えながら生きてみたいです。一日一日を大事にしたいです。
- ・東日本大震災で亡くなった人の気持ちがわかりました。
- ・あの子はお母さんがいなくても、頑張って寂しい気持ちをこらえて生活しているのがすごいと思いました。僕だったらすぐに泣く。
- ・大事な人を亡くしたらとても悲しいんだなとわかりました。私は、一人も家族を亡くしたことがないけれどもこれからも家族を大切にしたいです。
- ・今日の話聞いて、お母さんは誰よりも優しいと思いました。
- ・お母さんを亡くしたくないと思いました。お母さんを大事にします。
- ・亡くなった人のことを覚えていて、その大事な人がいなくても楽しい生活をしたいです。
- ・大切な人は、死んでもみんなのことを思っているんだなと思いました。
- ・お母さんはいつも私たちのことを思ってくれているし、見守ってくれているんだなと思いました。  
私たちもお母さんを大事にしたいです。
- ・ぼくのお父さん、いつまでも元気でね。
- ・お母さんが亡くならないようにします。
- ・なくした人の名前を忘れないようにしたいです。

